

第1回インストラクショナルデザインセミナー

教育・研修の効果と効率と満足度を高める方法を学ぶ



課題分析の手法を習得できます

本セミナーでは研修の目標設定に着目し、教育設計学であるインストラクショナルデザイン (ID) の「課題分析法」を用いて、これまで体験したことがない研修の組み立て方を学びます。

インストラクショナルデザインは、米国において第2次大戦時に開発された教育設計学です。短い徴兵期間に隊員を育成するには、この設計学に基づくことが効果的かつ効率的であることが証明されました。教育設計学を我が国の研修設計にも取り入れようと、今日の教育現場で注目されています。

1

参加すべき人

教育設計学について実践例を通して勉強したい人

2

参加すべき人

教育設計学を自分の教育・研修・指導実践に活用したい人

3

参加すべき人

教育・研修の実践で行き詰まっている・打開策を探している人



①個人ワーク

セミナー参加者が受け持っている研修を見直すため、個人ワークとして問題抽出



②グループワーク

抽出された問題が、課題分析の手法に基づいているか、参加者同士でディスカッション



③専門家からのアドバイス

日本のID第一人者 熊本大学大学院 鈴木克明教授から各事例について助言

イントロダクション

<開催日時>

平成30年5月19日(土) 午前9時30分～午後5時

<開催場所>

岐阜市文化センター 第2会議室

岐阜市金町5丁目7番地2

(JR岐阜駅・名鉄岐阜駅から 徒歩10分)

<参加費>

8,000円 (2名同時申込み6,000円/1名)

<アドバイザー&コメンテーター>

熊本大学大学院教授システム学専攻 前期専攻長

熊本大学教授システム学研究センター長

教授 鈴木 克明

<ファシリテーター>

岐阜聖徳学園大学 看護学部

専任講師 岡本 華枝

熊本大学教授システム学研究センター

連携研究員 大石 奨



参加お申し込み方法

インターネットwebサイトからお申し込みください。事前に各種情報を連絡しますので、インターネットが見られる端末（パソコン・タブレットなど）とeメールアドレスが必要となります。

参加申し込みwebサイトはこちら

<https://goo.gl/forms/5eDpIqvoQsSHUHO593>

参加決定の方には、事務局からご連絡差し上げます。



開催団体

【主催】 国立大学法人熊本大学教授システム学研究センター

【後援】 日本医療教授システム学会 東海支部

【お問い合わせ】

熊本大学教授システム学研究センター

連携研究員 大石 奨 su-oishi@e-mail.jp

